「ら」で始まる語彙辞典

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「ら」で始まる語彙辞典 4

おわりに 8

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「ら」で始まる語彙辞典

らい - い【来意】
訪ねてきた目的。来訪の理由。「―を告げる」

らい - さん【礼賛】
［名］（スル）
すばらしいものとして、ほめたたえること。また、ありがたく思うこと。「先人の偉業を―する」「健康を―する」

らい - しゅう【来集】
［名］（スル）
集まってくること。「各地から―する」

らい - らい【磊磊】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① 多くの石が積み重なっているさま。「―たる石塊」
② 心が大きく、小事にこだわらないさま。磊落（らいらく）。「―とした人物」

らいらい - らくらく【磊磊落落】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
《「磊落（らいらく）」のそれぞれの字を重ねて意味を強めた語》
きわめて磊落なさま。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

らい - らく【磊落】
［名・形動］
度量が広く、小事にこだわらないこと。また、そのさま。「―な性格」「豪放―」

らい - りん【来臨】
［名］（スル）
他人を敬って、その人がある場所へ来てくれることをいう語。「殿下が―される」

らく - ご【落伍】
［名］（スル）
① 隊伍についていけず脱落すること。「―しないようにがんばって歩く」「―者」
② 能力不足のため、仲間から後れること。「出世競争から―した人間」

らく - せい【落成】
［名］（スル）
工事が完了して建築物などができあがること。竣工（しゅんこう）。「新社屋が―する」

らく - ね【楽寝】
［名］（スル）
のんびりと気楽に寝ること。のびのびと寝ること。「―をむさぼる」

らく - はく【落魄】
［名］（スル）
衰えて惨めになること。落ちぶれること。零落。らくたく。「―の身」「事業につまずき―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

らち - がい【埒外】
ある物事の範囲の外。「関心の―にある」「優勝候補の―にしりぞく」⇔埒内。

らっ - きょう【落橋】
［名］（スル）
橋が壊れ落ちること。「―防止」「台風で―する」

らつ - わん【辣腕】
［名・形動］
物事を躊躇(ちゅうちょ)することなく的確に処理する能力のあること。また、そのさま。すごうで。敏腕。「―を振るう」「―な（の）弁護士」「―家」

らん - くつ【濫掘】
［名］（スル）
鉱山などを、計画も立てずむやみに掘ること。「石炭を―する」

らん - じゅく【爛熟】
［名］（スル）
① 果実がくずれそうなまでに熟しきっていること。「―した実が落ちる」
② 物事が発達しきって、衰えの兆しさえ含んでいる状態になること。「―した文化」「―期」

らん - ぜん【爛然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
鮮やかにかがやくさま。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

らん - ぞう【濫造】
［名］（スル）
質にかまわずむやみに多く造ること。濫製。「―された粗悪品が出回る」「粗製―」

らん - どく【濫読】
［名］（スル）
いろいろな本を手当たりしだいに読むこと。「内外の小説を―する」

らん - ばい【乱売】
［名］（スル）
めちゃくちゃに安い値段で売ること。「見切り品を―する」「―合戦」

らん - ばつ【濫伐】
［名］（スル）
無計画に森林の木を伐採すること。「山林を―する」

らん - まん【爛漫】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① 花が咲き乱れているさま。「桜が―と咲き誇る」「春―」
② 光り輝くさま。明らかにあらわれるさま。「―たる日の光」「天真―」

らん - みゃく【乱脈】
［名・形動］
秩序や規律が乱れて筋道が立たないこと。また、そのさま。「会社の内部は―をきわめている」「―な運営」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　↓　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.